



## 集落営農法人・組織の優良事例

組織名	農事組合法人 笑柑園ナカウラ
所在地	伊方町
経営品目・面積	早生温州：46a、伊予柑、不知火、清見：3a、愛媛果試第48号：15a、南柑20号：1a
構成員戸数	8戸
所有する機械・施設等	マルドリ栽培5a
組織代表者氏名・連絡先	山下 増夫（八幡浜支局地域農業育成室 TEL：0894-23-0163）
設立の経緯	平成31年3月の第4期中山間中浦集落協定開始後、次代の担い手への園地継承や優良園地の維持確保を目指す、かんきつ産地における県内初となる「笑柑園ナカウラ」を令和2年9月に設立した。
取り組みの特徴	<p>○高品質による高収益が期待できる紅プリンセスのマルチ被覆と点滴かん水を組合わせたマルドリ栽培モデル園（5a）を設置し、安定した収益を得られる仕組みづくりに取り組んでいる。</p> <p>○小規模の基盤整備が可能な県事業（傾斜園地作業効率化モデル整備事業）により荒廃園地30aを基盤整備し再生した。</p> <p>○集落の農地を守り農業を継続するため、耕作できなくなった園地を園主から借受け、毎月2回の共同管理の作業実施等により集落の農地を守っている。</p> <p>○集落で担い手を確保するため、担い手総合支援事業を活用してホームページを作成し、笑柑園ナカウラの紹介やミカン農園体験プログラムを掲載し受入れ体制を整えた。</p>
取り組みのPR画像等	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>法人管理園地の収穫</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>紅プリンセスのマルドリ栽培</p> </div> </div>